

ご挨拶

2023 年トピックス

心臓血管外科 手術成績  
2023 年学会発表・論文心臓血管外科  
年報 2024おかげさまで創立50周年  
未来を見つめて  
徳洲会グループ名古屋徳洲会総合病院  
心臓血管外科特設サイト

発行・制作

医療法人 徳洲会  
名古屋徳洲会総合病院  
〒487-0016 愛知県春日井市高蔵寺町北2丁目52番地  
TEL 0568-51-8711 / FAX 0568-51-7115医療法人 徳洲会  
大垣徳洲会病院  
〒503-0015 岐阜県大垣市林町6丁目85-1  
TEL 0584-77-6110 / FAX 0584-77-6125心臓血管外科 総長  
大橋 壯樹

## はじめに

当院心臓血管外科はスタッフの充実とともに、緊急手術を断らない体制を実現させてきました。特に A 型大動脈解離は広範囲から搬送され 92 例の手術があり、多くの経験をさせていただくことにより、その知見、経験、治療技術も格段に向上したと思います。

ロボット心臓手術もますます増加し、昨年は 23 例実施、7 年前の開始から 109 例となりました。他科のロボット手術はもう内視鏡手術に戻れないと言っている中、心臓手術も人間の手ではできないロボット手術の繊細、緻密な手技によって、ますますその需要は増加すると確信しています。またさらなる低侵襲として TAVI・マイトラクリップなどの手術も大幅に症例数が増加しています。

次々に来る緊急患者さんを多くの若く熱い心臓血管外科医がワンチームとなって、Never Give Up! (絶対に諦めるな) の精神で日々手術に術後管理に努力しています。命を預かりそして救わなければならない心臓血管外科医の働き方は永遠に変わらないでしょう (労働時間は改革します)。



▲ロボット手術の様子

## 学術研究

景山聡一郎医師の 1,000 例を超える A 型大動脈解離の手術症例を検討した論文が「JTCVS」に掲載されました。

徳洲会の巨大なデータベースでの学術研究をさらに発展させてまいります。



▲JTCVS

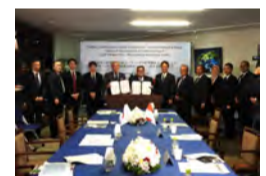
## 当院で施術可能な「認定治療」

- ・経皮的冠動脈形成術 (PCI) 特殊カテーテルを含む
- ・低侵襲冠動脈バイパス手術 (Robotic MIDCAB)
- ・ダヴィンチロボット補助内視鏡下僧帽弁形成術
- ・経皮的僧帽弁形成術 (Mitra Clip)
- ・経皮的動脈弁植込術 (TAVI)
- ・体外式補助人工心臓治療 (LVAD)
- ・経皮的補助人工心臓 (IMPELLA)
- ・植込み型補助人工心臓
- ・パワードシースによる経静脈リード抜去術
- ・リードレスペースメーカー
- ・植え込み型除細動器 (ICD)
- ・両室ペースメーカー移植術 (CRT)
- ・バルーンアブレーション
- ・経皮的人工血管置換術 (ステントグラフト)
- ・経皮的卵円孔開存症閉鎖術 (PFO)
- ・経皮的左心耳閉鎖術 (Watchman)

## グループ創立 50 周年



▲「ハラパンキタ・徳洲会循環器病センター」の完成予想図



▲調印式の様子

2023 年は徳洲会の創立 50 周年と徳洲会の節目となりました。それを機にインドネシアにはハラパンキタ・徳洲会国立循環器病センターを設立し海外での医療発展を試みております。

本年度も徳洲会、名古屋徳洲会総合病院心臓血管外科ともに更なる飛躍を邁進してまいります。

## 海外の医師との交流

4 月 25 日から 7 月 14 日までの 3 か月間、中国山東省の山東徳洲病院 齊魯病院から孫志俊医師が研修に来られました。

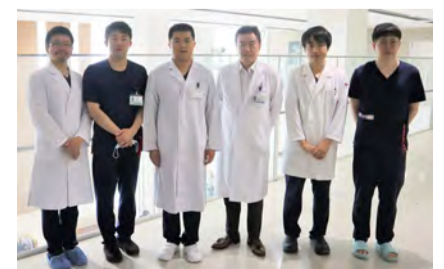
研修では多くの手術に立ち会ったほか、名古屋徳洲会総合病院の医師らと交流を深めました。

2024 年の 3 月にはさらに中国からの医師が 5 名来日される予定となっており、両国の更なる友好の発展が見込まれます。

そして 7 月には、中国での血管学会に参加予定となっております。



▲孫医師の研修修了式



▲孫医師 (左から 3 番目) と心臓血管外科医師

# 心臓血管外科医師 2024年 ご挨拶

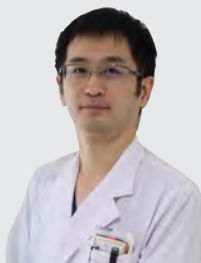
週の前後半で大垣徳洲会病院と当院にて勤務しました。西濃地域の先生方に少しでもお役に立てるよう、引き続き尽力して参ります。

緊急手術やロボット支援下の心臓手術、TAVIなどを経験させていただきました。

2024年もより安全な低侵襲手術を提供できるように、日々励んでいきたいと存じます。

ハートチームとしては、経皮的左心耳閉鎖術(WATCHMAN)や卵円孔開存症閉鎖術(PFO)が可能になりました。また、インペラによる重症心不全に対する急性期治療や、経皮的動脈弁植込術(TAVI)、経皮的僧帽弁形成術(MitraClip)も着々と症例を重ねております。

当院にて手術を受けられる患者さん、ご家族様の幅広いニーズに応えつつ、より安心、より満足していただけるよう、ハートチームの一員として励みたいと思います。



部長 児島 昭徳

平素より大変お世話になります。

地域の医療機関、開業医の先生方には大変お世話になっております。

昨年、これまでの名古屋徳洲会心臓血管外科グループの急性A型大動脈解離1,000件をまとめた論文が、世界で最も権威のあるアメリカ胸部外科学会の雑誌に掲載され、当院が長年行ってきた大動脈の緊急手術が世界的に評価されました。その内容を、昨年の徳洲会国際心臓血管セミナーでも報告させていただき、世界中の多くの先生方と知見を共有できたことは、大変有意義な経験でした。

本年も引き続き、当院の手術を世界に向けて発信していき、ますます研鑽を積みたいと考えております。年々、大動脈解離の緊急件数も増加しており、今後も東海地区の緊急手術を一手に引き受けるような施設を目指して努力してまいりますので、ご指導ご鞭撻のほど、お願い申し上げます。



医長 景山 聡一郎



2024年は緊急手術で新年を迎えることとなりました。

今年も当法人の理念の下、断らない医療を実践して参りたいと思います。緊急手術だけでなく、さまざま医療を提供できるように努めてまいります。

当科ではロボット心臓手術、ステントグラフトなど所謂、低侵襲治療をはじめ様々な治療法の中から患者様に適した治療法をできるように取り組んでおります。

また、学会など学術方面においても注力しております。毎年複数の学会発表を行っております。そこでの知見を活かして更なる医療技術の向上を図っていききたいと思います。

引き続きご指導ご鞭撻のほど何卒よろしくお願い致します。



山内 博貴



名古屋徳洲会病院で勤めさせて頂いてからもうすぐ2年が経過しようとしております。

2年間で多くの手術に携わることができ、外来でも多くの患者さんの担当をさせて頂き、声をかけて頂くことが多くなり大変嬉しく思います。

また名古屋だけでなく全国の徳洲会病院への応援を通じて、各地域医療にも携わらせて頂いております。

手術の技術を高めるため日々研鑽することはもちろんのこと、術前術後含めた一環としてさらに患者さんに寄り添えるように努めて参ります。

私達医師だけでなくコメディカルを含めた病院全体としてさらに成長できますように誠心誠意日々の診療にあたらせて頂きます。

森田 英男



外来でお元気な患者さんの姿を拝見させて頂くことがなにより嬉しく、日々診療の励みを頂いております。感謝申し上げます。



さて、昨今グローバル化が進んでいくさなか、医療界でも次々と新しい技術が生み出され知識のアップデートが必須な状況となっております。私事として昨年は、学術活動において2編の論文を執筆させて頂きました。引き続き皆様にとって最善な安心できる医療を提供できるように、国内外問わず幅広く知見を取り入れていきたいと思っております。

また、徳洲会病院として全国に病院があり現在各病院の繋がりを強め交流が盛んになっております。

いつでもどこでもだれでも安全な治療、手術が受けられる世界を目指してこれからも精進していきます。何卒よろしくお願い申し上げます。

菱川 敬規



名古屋徳洲会病院の勤務も今年で3年目となります。これまでの期間で他施設での研修なども経験させていただき、異なる環境・異なる指導者のもとでの診療を学んでまいりました。

また、第76回胸部外科学会にて「気象データを用いた大動脈解離発症の予想モデル構築」と題して発表させていただくなど、学術活動にも取り組んでおります。ひきつづき新しい知見を取り入れつつ、当院の診療成績のさらなる向上にも貢献していきたいと考えております。

患者さんのお元気な生活を支援させていただけますよう、これからも修練を重ねてまいります。誠心誠意診療にあたらせていただきますので、ご指導・ご鞭撻のほど、よろしくお願い申し上げます。



曾我部 博文

当院は名古屋徳洲会総合病院のバックアップも受けながら手術を行っています。ロボット補助下の手術はしていませんが、適応があれば、紹介も迅速にさせていただいております。



患者さん方の立場や気持ちに寄り添って満足度の高い医療を提供できるようにコメディカル含めてチームで治療にあたります。

大垣徳洲会病院 日置 薫

## 2023年トピックス

### 1月25日 | モンゴルの視察団が来院



モンゴルより視察団が来院され、一行はICU、手術室、心臓カテーテル室、4階病棟などの主要なスペースや最新の設備を見学されました。

### 2月4日 | 第15回春日井心臓血管セミナー

当院の会場とオンラインとのハイブリッドにて、第15回春日井心臓血管セミナーを開催。YouTube生配信、Zoom、会場合わせて230名以上が参加。セッション1.2では、湘南鎌倉総合病院の小林修三院長、石川内科クリニックの石川進先生を座長に、埼玉医科大学の腎臓内科教授の岡田浩一先生、香川大学医学部教授の西山成先生にお話して頂いた。

セッション3では、大阪大学 大学院医学系研究科 老年・総合内科学教授の樂木宏実先生と、当院循環器内科部長の安藤みゆき医師とで特別座談会を行った。『高血圧のスペシャリストに質問しました』というテーマで、事前に開業医さんからヒアリングした質問や、高血圧に関する様々な疑問点などをお聞きした。

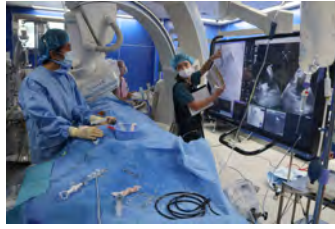


### 7月3日 | 日タイ合同国際循環器症例検討会

徳洲会グループとタイのバムラード病院とで、「日タイ合同国際循環器症例検討会」をオンラインにて開催。当院からは心臓血管外科の山内医師、森田医師が発表。タイのバムラード病院からは、難病とされるブルガダ症候群の根治療法を発見したDr. Koonlawee Nademanee(クーンラウィー・ネートマニー博士)らが「電気生理学(EP)と遺伝学—EPアブレーション技術による遺伝性不整脈(ブルガダ症候群など)の治療」について発表を行った。心臓血管病に立ち向かう医師たちにとって非常に有益な時間となった。



### 9月14日 | WATCHMANを用いた治療を開始



経皮的左心耳閉鎖術デバイス WATCHMAN(ウォッチマン)を用いた治療を開始。WATCHMANは、開心術をする必要がなく、鼠径部の静脈からカテーテルを通して心臓に挿入し、左心耳を閉鎖するデバイス。脳梗塞のリスクを抗凝固療法並みに低減させながら、抗凝固薬の服用を中止することができるようになる。

### 9月16日~17日 | 徳洲会国際心臓血管セミナー in 葉山



医療法人徳洲会は、9月16日から2日間、湘南国際村センター(神奈川県)で「徳洲会国際心臓血管セミナー in 葉山」を開催。

徳洲会創立50周年を記念したイベントで、心臓血管治療に関する国際セミナーを主催するのは、医療法人徳洲会初の試み。現地には163人が集まり、

WEBでは2日間で延べ500人以上がライブ視聴をした。セミナーでは10の国と地域から集まった心臓血管治療に携わる医師らが26演題を発表(うち徳洲会グループ9演題)。

当院からは、景山聡一郎医師が、「Surgical Results of Acute type A Aortic Dissection in Consecutive 1037 Patients」(急性A型大動脈解離1037人の患者の手術結果)と題し発表。

セミナーでは、米国、タイ、ベトナム、中国に加えて、これまで徳洲会が積極的に医療協力を進めているモンゴルやインドネシアの医師らも登壇しました。最新の心臓血管治療法や治療技術の教育方法など幅広いテーマで講演を行った。

会場では質疑応答も活発に行われ、「ロボット心臓手術の教育プログラムを徳洲会で作ってほしい」、「徳洲会がまだ医療協力していない国への支援を求めます」など、徳洲会に期待を寄せる声が多く聞かれた。懇親会を開き、参加者同士が親交を深める場面も見られ、盛況のうちに幕を閉じた。

### 10月7日 | 第24回心臓血管外科術後の会



24回目となる心臓血管外科術後の会をホテルプラザ勝川にて開催。患者さんやスタッフなど、総勢130名ほどが参加しました。

今年5月にコロナ5類に移行しましたが感染拡大も考慮し、日帰り温泉バス旅行は見送りさせて頂き、現地集合の形ではありますが、対面での術後の会を4年ぶりに再会することができました。

大橋 壯樹総長より「心臓血管外科手術後にどのように暮らしていくか〜術後に気をつけること〜」についての医療講座が開かれ、続いて、各専門スタッフによる医療相談会を行い、事前に寄せられた術後の悩みについて回答させていただきました。

### 7月20日 | TAVI300 症例突破 透析患者さんも施行可能に



今年7月に経皮的動脈弁植込術(TAVI)が累積300例を突破。また、当院はTAVI専門施設の認定も取り、以前は適応外であった透析患者さんに対してもTAVIが施行できる数少ない施設となった。地域の開業医の先生や、他病院の循環器内科の先生たちも同じハートチームと考え、連携して多くの患者さんを救いたい。

### 徳洲ジェットの自主運航がスタート



「徳洲ジェット」の自主運航がスタートしました。

大阪の八尾空港を拠点に主に離島・へき地への医療者の移動手段として活用していきます。

八尾空港から羽田空港まで約1時間、奄美大島なら約2時間で到着します。

離島・へき地医療のほか、活用法は無数です。

## 名古屋徳洲会総合病院 心臓血管外科

### 2023年 心臓大血管手術成績

(1月1日~12月31日)

冠動脈バイパス術		術後死亡			術後合併症				
	例	1週間以内	1ヶ月以内	1年以内	出血	脳梗塞	呼吸不全	創部感染	縦隔炎
予定	29	0	1	0	1	0	1	0	0
緊急	17	1	1	0	1	0	0	0	0
オフポンプバイパス手術		43 例			(全単独冠動脈バイパス術 44 例)				
MICS手術		3 例			(全冠動脈バイパス術 合併手術含む) 53 例)116 例				
弁膜症手術		術後死亡			術後合併症				
	例	1週間以内	1ヶ月以内	1年以内	出血	脳梗塞	呼吸不全	創部感染	縦隔炎
予定	101	1	2	0	1	1	1	0	0
緊急	5	0	1	0	0	0	0	0	0
MICS手術 (うちロボット使用)		19 例			TAVI 50 例				
18 例									
他の心臓手術		術後死亡			術後合併症				
	例	1週間以内	1ヶ月以内	1年以内	出血	脳梗塞	呼吸不全	創部感染	縦隔炎
予定	5	0	2	0	0	0	0	0	0
緊急	13	1	1	1	1	0	0	0	0
内訳 心筋梗塞合併症手術7件、心臓内腫瘍2件(ロボット使用)、肺血管手術1件、その他心臓手術8件									
胸部大動脈瘤		術後死亡			術後合併症				
	例	1週間以内	1ヶ月以内	1年以内	出血	脳梗塞	呼吸不全	創部感染	縦隔炎
予定	43	1	0	1	0	3	3	0	0
緊急	135	14	2	3	2	14	15	0	0
ステントグラフト手術		51 例							
腹部大動脈瘤		術後死亡			術後合併症				
	例	1週間以内	1ヶ月以内	1年以内	出血	脳梗塞	呼吸不全	創部感染	縦隔炎
予定	81	0	1	1	0	0	0	0	0
緊急	17	1	2	1	0	0	0	0	0
ステントグラフト手術		56 例							
末梢血管手術		術後死亡			術後合併症				
	例	1週間以内	1ヶ月以内	1年以内	出血	脳梗塞	呼吸不全	創部感染	縦隔炎
予定	48	0	0	0	26	0	0	0	0
緊急					22				
ステントグラフト手術		3 例							
シャント手術		術後死亡			術後合併症				
	例	1週間以内	1ヶ月以内	1年以内	出血	脳梗塞	呼吸不全	創部感染	縦隔炎
予定	166	0	0	0	94	0	0	0	0
緊急					72				
静脈手術		術後死亡			術後合併症				
	例	1週間以内	1ヶ月以内	1年以内	出血	脳梗塞	呼吸不全	創部感染	縦隔炎
予定	34	0	0	0	34	0	0	0	0
緊急					0				

同時に2種類以上の手術の場合は主要手術のみに含めた。

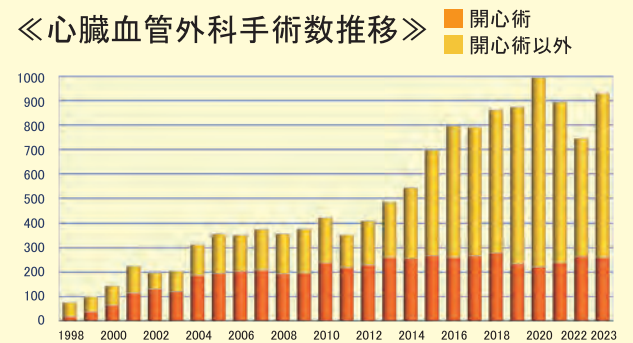
術後死亡 1週間以内	手術後1週間以内に死亡したもの(原因を問わず)
1ヶ月以内	手術後1ヶ月以内に死亡したもの(原因を問わず)
1年以内	手術後1年以内に入院中に死亡したもの(原因を問わず)
出血	術後出血により再手術を要したものを
脳梗塞	術後1週間以内に神経学的異常又は頭部CTにて異常を示したものを
呼吸不全	術後1週間以上の人工呼吸を要したものを(原因を問わず)
創部感染	皮下に限局した哆開を伴う感染
縦隔炎	胸骨より深部の感染にて処置の必要なものを

成績は定義どおりに判断させていただき、事務、看護部に誤りのないことを確認させていただきました。

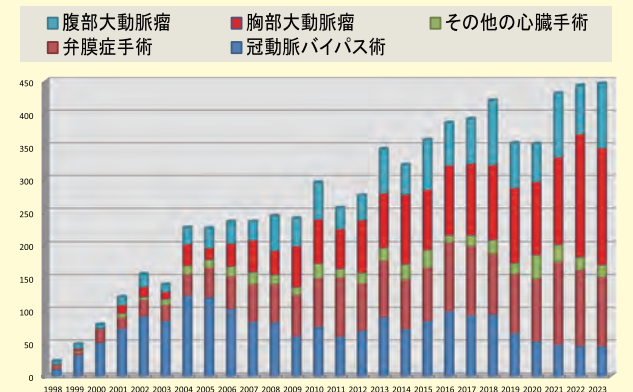
### 《心臓血管外科全手術数 1998年開設以来》

手術名	手術数
冠動脈バイパス術	1907
弁膜症手術	1714
胸部大動脈瘤	1824
心筋梗塞合併症手術	108
先天性心疾患	51
肺血管手術	20
心臓内腫瘍	44
その他心臓手術	157
腹部大動脈瘤	1205
末梢血管手術	1174
シャント手術	2192
静脈手術	830

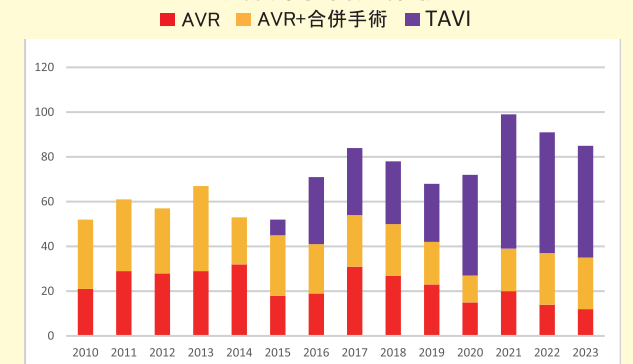
### 《心臓血管外科手術数推移》



### 《手術別推移》



### 《大動脈弁手術数推移》



## 2023年 学会発表・論文



### 【学会】

- 第15回 日本ロボット外科学会学術集会 (2月2~3日 名古屋)
  - 《一般講演》奇異性脳塞栓症を有する卵円孔開存・三尖弁閉鎖不全症に対してDa Vinci補助下内視鏡手術を行なった一例 曾我部 博文
  - 《一般講演》三尖弁閉鎖不全症を合併した心疾患に対するロボット手術 山内 博貴
- 第53回 日本心臓血管外科学会学術総会 (3月23~25日 旭川)
  - 《一般講演》A型解離の術後成績に術前COVID-19 RT-PCR検査の待ち時間が及ぼす影響について 菱川 敬規
  - 《一般講演》Valve in valve時代における23例の生体弁機能不全に対する大動脈弁再置換術の検討 三木 紹君
  - 《一般講演》卵円孔開存、三尖弁閉鎖不全症に対してDa Vinci補助下手術を行なった一例 曾我部 博文
  - 《一般講演》当院におけるVSPに対する治療戦略:待機的手術による経右室シングルパッチ閉鎖術 山内 博貴
  - 《一般講演》EVAR時代の破裂性腹部大動脈瘤に対する開腹人工血管置換術137例の検討 景山 聡一郎
  - 《一般講演》解離性大動脈瘤に対しステントグラフトと大動脈手術を併用したハイブリッド治療の戦略 森田 英男
  - 《一般講演》当院での3連以上のSequential Bypassを用いた冠動脈バイパス術191症例の検討 菱川 敬規
- 第161回 日本循環器学会東海地方会 (6月3日 名古屋)
  - 《一般講演》当院でのロボット手術による心臓内腫瘍摘出術を行った2例経験 山内 博貴
- 第66回 関西胸部外科学会学術集会 (6月8~9日 大阪)
  - 《一般講演》ロボット支援下僧帽弁形成術中に左室破裂をきたした1例 梅村 優宇
- 第2回 ロボット心臓手術手技研究会 (7月2日 大阪) 《座長》 大橋 壯樹

- 第28回 日本 Advanced Heart & Vascular Surgery / OPCAB 学会 (7月15日 名古屋)
  - 《一般講演》当院における心室中隔穿孔に対する手術手技:右室アプローチシングルパッチ法 山内 博貴
- Impella Surgical Summit 2023 (7月23日 東京) 《座長》 大橋 壯樹
- 徳洲会 国際心臓血管セミナー in 葉山 (9月16~17日 葉山) 《座長》 大橋 壯樹
  - 《一般講演》Surgical Results of Acute type A Aortic Dissection in Consecutive 1037 Patients 景山 聡一郎
- 第76回 日本胸部外科学会定期学術集会(10月19~21日 横浜)
  - 《ポスター》気象データを用いた急性大動脈解離発症の予想モデル構築 曾我部 博文
  - 《ポスター》偽腔閉塞型急性A型解離に対する外科的治療165例の検討 景山 聡一郎
- 日本循環器学会第162回東海・第147回北陸合同地方会(10月19~21日 岐阜)
  - 《一般演題》腹部ステントグラフト留置後に開腹でのendoleak制御を行った2例 吉良 慎一

### 【論文】

- 《題 名》Utility of cardiac magnetic resonance imaging for pre-operatively evaluating the degree of caseous calcification of the mitral annulus infiltration within the left ventricular myocardium: a case report  
Eur Heart J Case Rep (7,ytad188,2023) 菱川 敬規
- 《題 名》Experiences in Emergency Cardiac Surgery of COVID-19-Positive Patients: A Case Series  
Cureus (15,e42799,2023) 菱川 敬規
- 《題 名》透析患者さんへの心臓血管外科治療にのぞむ  
道標 (129,4-5,2023) 大橋 壯樹